

(別紙2)

Clementine Nuttall | クレメンタイン・ナットさん紹介

アーティスト・東京藝術大学大学院グローバルアートプラクティス専攻 修士2年在籍
イギリス出身



クレムは、東京藝術大学漆工芸科にて金継ぎを学ぶために4年前に来日しました。近頃の彼女は現代的な作品制作を始めると共に、映像撮影や教育指導など、物質文化の研究から着想を得た時間を過ごしています。作る、使う、壊す、そして繕う、という物質における全てのサイクルを含む金継ぎは、この研究に大きな成果を与えています。

彼女はこれまで伝統的な木彫や石彫の分野で修行を積んできましたが、最近の彼女の陶磁器作品は、抱くことで成形したり、作品と共に生活した後に、金継ぎに影響された手法で修復を行う、という更に穏やかでゆるやかな意味を含んでいます。

1) GINZA SHORT FILM CONTEST 2019 最優秀作品賞受賞

クレムさんが研究している金継ぎについてのドキュメンタリーショートフィルム。出演、語りはクレムさんです。

<https://www.ginza.jp/event/12376>

2) 現在制作中の「プラスチックと環境をめぐる社会課題をテーマにした映像作品」

<https://plasticlovefilm.com/>

3) グローバルアートプラクティス専攻でステイホーム期間中に制作していた作品インスタグラム。

パンデミック下でパンをこねるパフォーマンス記録

https://www.instagram.com/a_short_history_of_touch/



After (Hirakushi Denchu House)



Animal Tea Ceremony



Kintsugi 1 (Shin Marunouchi Building)



Coat of Arms



Phoenix (Windsor Castle)



Phoenix (Windsor Castle)



Sakura Kintsugi Print